



団体コード:104299

25. 東吾妻町

〒377-0892 吾妻郡東吾妻町大字原町1046番地

TEL 0279-68-2111

役場まで:JR吾妻線群馬原町駅

FAX 0279-68-4900

徒歩7分

町長 中澤 恒喜
期数 3 任期 R4.4.22
副町長 渡辺 三司

町制施行日 平成18年3月27日 面積 253.91 km²

H P <https://www.town.higashiagatsuma.gunma.jp/>
E-mail info@town.higashiagatsuma.gunma.jp

議長 須崎 幸一 (議員任期R5.5.12)

花:スイセン 木:ケヤキ 鳥:キジ

キャッチフレーズ : 住民が誇りを持って暮らすまち ~ 東吾妻 きみと あなたと ~

【市町村のあらまし】

平成18年3月に、吾妻郡東村と吾妻町の1町1村が合併し東吾妻町となった。

群馬県の中北に位置し、面積は253.91km²。上毛三山のひとつ「榛名山」の北麓に位置し町域には戦国時代に真田氏の吾妻地方統治の拠点「岩櫃城」のあった岩櫃山や浅間隠山などがそびえるなど、周囲には1,000m級の峰々が連なっている。

名勝地吾妻渓谷を有する吾妻川をはじめ、温川、そこに流れ込む多くの溪流のほか、日本名水百選で知られる箱島湧水もあり、水と緑に恵まれた自然環境の豊かな町である。

【産業・経済】

農業では以前はこんにやくが基幹作物であったが、価格の低迷や畜産基地建設事業などあり、養豚・養鶏の産出額が増加している。また、野菜・花きの耕種、りんご、ぶどうなどの観光農業も盛んである。

町の中央部を横断している国道145号(原町バイパス)には大型のスーパーが出店し、町内外からの買い物客で賑わっている。

【観光施設・公共施設等】

- ・東吾妻町コンベンションホール
- ・あづま温泉「桔梗館」
- ・道の駅あがつま峡(吾妻峡温泉「天狗の湯」、あがつまふれあい公園、農産物直売所「てんぐ」)
- ・温川キャンプ場(4月下旬~9月下旬・自粛あり)
- ・あづま森林公園キャンプ場(4月下旬~9月下旬・自粛あり)
- ・ホテル保護地(箱島)

【名勝・旧跡】

- ・吾妻峡
- ・岩櫃山
- ・岩櫃城跡
- ・大戸関所跡
- ・日本名水百選「箱島湧水」

【文化財】

- ・ハート形土偶
- ・原町の大ケヤキ
- ・木造馬頭観音立像
- ・蕨手刀
- ・長徳寺の欄間の彫刻
- ・正泉寺の鉄像

【伝統行事・伝統芸能】

- ・岩下祇園祭(7月)
- ・原町祇園祭(7月)
- ・麻ひき
- ・松谷神社のささら師子舞
- ・平五郎・高橋地区の百万遍
- ・菅原・持分・三島神社などの太々神楽
- ・箱島不動尊の例祭、甲波宿禰神社の御輿

【祭り・イベント等】(R2.6.1現在)

- ・鳥追い(1月)
- ・水仙まつり(4月・中止)
- ・原町安市(4月・中止)
- ・東吾妻ふるさと祭(9月・中止)
- ・東吾妻むかし道MTBライド(10月・中止)
- ・岩櫃山紅葉祭(11月・中止)
- ・大酉祭(12月)

【特産品・名物】

こんにやく、イチゴ、りんご、みょうが、鶏卵、豚肉、切り花(水仙・スプレー菊)、ニジマス、箱島のホテル

【国勢調査人口】

区分		H17.10.1	H22.10.1	H27.10.1
人口	男	8,184	7,558	6,774
	女	8,663	8,064	7,259
	計	16,847	15,622	14,033
世帯数		5,581	5,519	5,235
構成比	15歳未満	12.6 %	11.0 %	9.4 %
	15~64歳	58.3 %	57.5 %	54.4 %
	65歳以上	29.1 %	31.5 %	36.1 %

【人口及び有権者数】

区分	人口	有権者
男	6,644	5,799
女	6,912	6,003
計	13,556	11,802
世帯数		5,638 世帯

※人口及び世帯数は住民基本台帳(R2.1.1現在)に基づく数値である。有権者はR2.6月登録日現在の選挙人名簿登録者数である。

【令和元年度土地利用の状況】

農地	9.9 %	2,523 ha
宅地	2.2 %	549 ha
山林	61.9 %	15,722 ha
その他	26.0 %	6,597 ha

【産業別就業者数】 (H27国調)

区分	第1次産業	第2次産業	第3次産業	総数 (分類不能含)
就業者(人)	1,139	1,774	4,192	7,119
構成比(%)	16.0	25.0	59.0	100.0

【普通会計予算規模】 (単位:百万円)

年度	当初予算額	増減率
30	8,228	△10.3 %
1	8,295	0.8 %
2	8,172	△1.5 %

【議会議員】

条例定数 : 14 人	現員数 : 14 人	(R2.5.1現在)
-------------	------------	------------

【職員数】 (R2.4.1現在)

一般行政	教育	消防	公営企業等	合計
115 人	51 人	0 人	24 人	190 人

【令和元年度の主な施策・事業】 (単位:百万円)

吾妻溪谷活性化対策事業	281
定住促進事業(住宅取得補助金)	10
橋りょう維持事業(点検・耐震等)	135
防災行政無線デジタル化事業	190
不妊治療費助成金(拡充)	6
給食費無償化事業	61
台湾基隆市との交流促進事業(新規)	3
証明書コンビニ交付導入(新規)	15
町民体育館改修事業	58
第2期総合戦略策定事業(新規)	4

【令和2年度の主な施策・事業】 (単位:百万円)

吾妻溪谷活性化対策事業	98
役場旧庁舎除却事業(新規)	111
路線バス対策事業(坂上地区・新規)	8
防災行政無線デジタル化事業	258
原町日赤医師確保対策補助金(新規)	15
給食費無償化事業	59
定住促進事業(住宅取得補助金)	10
農業水路等長寿命化・防災減災事業	2
上信自動車道関連事業	86
自立分散型エネルギー設備等導入推進事業(新規)	146

【特色ある施策・事業等】

まちづくりの最上位計画である『第2次総合計画』と、『町版第2期総合戦略』など諸計画をスムーズに進行し、町民と行政の“協働”によるまちづくりの実現に向け、施策分野の枠組みを越えた総合的かつ横断的な取り組みを展開

- ・町の主要課題である「人口減少社会」や「上信自動車道の開通」へ対応する4つの重点施策の推進
 - ① 生涯にわたる健やかで快適な暮らしを支える
 - ② 若い世代の移住・定住を進める
 - ③ 中山間地域の特性を活かした産業を創出する
 - ④ 住民と行政の協働により効率的な行財政運営を図る

【今後の主要課題及び目標等】

- ・行政改革の推進でムダのない町づくり
- ・子、孫、ひ孫が誇りを持って暮らしていける町づくり
- ・若者が定住し、子育てしやすい町づくり
- ・町民の健全な心と身体を守り、安全安心の町づくり
- ・教育環境を向上させ、歴史遺産の保全を図り、文化の香り高い町づくり
- ・農林業、商工業など活気あふれる産業振興で豊かな町づくり

【組織機構】

